



ハラスメントに
傷ついている
人がいる。

ハラスメントを
許さない！

あなたにも
できることがあります

第9回 ハラスメント防止委員会企画シンポジウム

学校現場でのハラスメント
一部活動に焦点を当てて

【日時】 2019年9月15日(日)
13:30～15:30

【場所】 日本大学 文理学部キャンパス
3号館

【話題提供】 内田 良 (名古屋大学)
尾見康博 (山梨大学)

【指定討論】 金子雅臣 (職場のハラスメント研究所)

日本教育心理学会は ハラスメント防止に取り組んでいます

パワーハラスメントやセクシャル・ハラスメントなどの種々のハラスメントを防止することを通して、日本教育心理学会にかかわる全ての人の人権や尊厳を守り、各自が安心して快適に学会活動や職務に従事できることを目指します。その取組みの一環として、今年も、以下のシンポジウムを行います。ぜひご参加ください。

第9回 ハラスメント防止委員会企画シンポジウム

学校現場でのハラスメント

——部活動に焦点を当てて——

日 時	2019年9月15日(日) 13:30~15:30
会 場	日本大学 文理学部キャンパス 3号館 2階 3206
話題提供	内田 良 (名古屋大学) 尾見康博 (山梨大学)
指定討論	金子雅臣 (職場のハラスメント研究所)
司 会	大塚雄作 (京都大学)

日本教育心理学会でハラスメント防止委員会が発足し、総会時に同委員会の企画する講演会やシンポジウムが開催されるようになって、今年度で9回目を迎える。これまでの企画では、主にハラスメントに対する会員への啓発的な内容が取り上げられてきた。昨年11月の同委員会で本年度の企画について話し合わせ、われわれ教育心理学の教育、研究に携わる者として小学校~高校の教育現場でのハラスメントの実際をもっと知る必要があるのではないかという提案があった。たしかに、教育現場でのハラスメントがマスコミで伝えられることが少なくないにも拘わらず、その実態を深く知る機会は少ない。そこで、今回は教育現場でのハラスメントのうち、部活動に焦点を当てて、教育社会学と教育心理学の立場からこの問題を研究されている、それぞれ内田良氏と尾見康博氏の2人の研究者にご登壇いただき、教育現場のハラスメントについて深く知る機会としたい。

なお、指定討論者を本防止委員会専門委員の金子雅臣氏、司会を本企画立案の中心となった大塚雄作前委員長が務める。大塚氏は京都大学アメリカンフットボール部長の経験ももつ。

この講演は、日本教育心理学会第61回総会時に開催いたします。

会場の詳細および参加方法につきましては第61回総会ホームページをご覧ください。

<https://confit.atlas.jp/guide/event/edupsych2019/top>

質問・意見募集

ハラスメントの防止に関連する質問や今後の企画案等に関する意見を募集しています。メールまたはFAXでもお受けします。以下の問い合わせ先にお送りください。



一般社団法人 **日本教育心理学会**

The Japanese Association of Educational Psychology

〒113-0033 東京都文京区本郷5-24-6 本郷大原ビル7F

TEL: 03-3818-1534 FAX: 03-3818-1575

E-mail: office@edupsych.jp